



R. I. 第2620地区 静岡第1グループ
三島西ロータリークラブ

週報

第2186号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹
TEL(055)975-3210
会長 原 久一 幹事 藤江 康儀



広重版画より 三島 朝霧

第2253回例会

2019.8.1晴

司 会

遠藤正幸君

国歌斉唱

四つのテスト

ロータリーソング

「奉仕の理想」
指揮 松本邦夫君

会長挨拶

会長 原 久一君

長い梅雨が明け本格的な夏が訪れてまいりました。今年の夏は、長期予報では、冷夏と言われていましたが梅雨が明けたら猛暑が続いております。水分補給をして熱中症にはくれぐれもご留意いただきたくお願いいたします。

7月27日は、米山梅吉記念館運営委員会とロータリー財団セミナーがあり柴崎委員長と別行動をとり私は、ロータリー財団セミナーに参加してきました。地区補助金は、今年度は79クラブある中で68クラブが補助金を受けています。

安間年度(2019~2020年度地区補助金プロジェクト補助金

- ①地区補助金は、総事業費の50%が上限
- ②クラブの会員数によって上限があります。

- ・20名以下のクラブ 10万円
- ・21名以上50名以下のクラブ 20万円
- ・51名以上70名以下のクラブ 30万円
- ・71名以上90名以下のクラブ 40万円
- ・91名以上のクラブ 50万円

台湾RC・交換中学生受け入れ事業(プロジェクト)

昨年度の当クラブの事業予算72万円、補助金申請額20万円、決定額24万6千円 補助率30%となります。補助金申請額20万円、プラス4万6千円は、高額寄付のあった期間に限ります。

ロータリー財団への寄付の種類

- 1、年次寄付 毎年全会員にお願いしている寄付です。
- 3年間資金運用されその収益がロータリー財団運営や寄付増進のための費用に充てられます。3年後の寄付金のすべてがロータリー財団活動に使われます。
- シェアシステムと呼ばれ国際的な活動資金(WF)、残り50%

地区の財団活動のための資金(DDF)

2、恒久基金 ・WF国際財団活動資金 ・DDF地区財団活動資金

3、使途指定寄付 プログラムを指定して寄付をするものです。ポリオプラス、災害復興寄付にあたります。この寄付は、個人の年次寄付の目標額にカウントされ、ポールハリス・フェローの認証にもカウントされます。

節税のためのロータリー財団への寄付・活用は是非ご利用下さい。

“こんにちは、ようこそ”

ゲスト 西川洋司さん(遠藤(正)・佐野君のゲスト)
桃瀬弘明さん(関本(文)・矢岸君のゲスト)

出席報告

| | 出席総数 | 出席率 | 会員総数 |
|----|-------|-------|------|
| 今回 | 38/42 | 90.48 | 47名 |

欠席者 秋元君、橋本君、花房君、森藤君

幹事報告

幹事 藤江康儀君

- ①苗栗RC公式訪問 例会日、例会場変更10月10日→17日 プラザホテル 予算・行程検討中
- ②3クラブ合同ポリオ撲滅チャリティーコンサート20名募集中(現在10名)
- ③秋山恭亮君・桃瀬弘明君理事会承認、諾否確認
- ④ガバナー候補者自薦他薦確認(伊東西RCから選考中)

2019~2020年度
国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー

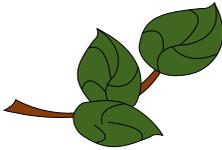
ロータリーは、世界をつなぐ

おめでとう

入会記念日 芦川君、原君
奥様誕生日 芦川君、森崎君
結婚記念日 芦川君

スマイルボックス

- ◆和田君、ゴルフ打ち上げパーティにおおぜいのご参加ありがとうございました。
- ◆Fテーブル、Fテーブル会を7月29日に京昌園にて行いました。委員会の内容等おおいに盛り上がりました。参加していただいた皆様ありがとうございました。残金スマイルします。



理事会

1.8月行事予定

- ①1日 卓話 芦川哲也君
- ②8日 夜間例会 会員増強維持 赤池克斗委員長
西川洋司君・桃瀬弘明君入会式
- ③22日 例会場変更 米山記念館 せせらぎ三島RC
合同清掃活動11:30集合 軍手等持参し清掃できる服装
(例会は清掃終了後開会点鐘)

2.9月行事予定

- ①5日 夜間例会 ロータリーの友月間
クラブ広報委員長 木村安紀夫君
ガバナー補佐訪問 山本諒(まこと)君 伊東RC
- ②12日 夜間例会 ガバナー公式訪問
安間みち子さん 浜松ハーモニ-RC
- ③26日の例会日、例会場 28日に変更 家族例会
富士ハーネス見学・ミルクランド(バーベキュー)

卓話

私とフェンシングの関わり

芦川哲也君

2020年の東京オリンピックに向けて、スポーツが盛り上がっています。その中で、フェンシングという競技は皆さんもご存じだと思います。

フェンシングは、以前はマイナーなスポーツでした。オリンピックの成績は1964年の東京オリンピックの男子団体4位が最高の成績でした。その後、太田雄貴選手の2008年の北京オリンピック男子フルール個人の銀メダル獲得と2012年のロンドンオリンピックの男子フルール団体銀メダル獲得・2015年モスクワの世界選手権男子フルール個人で太田選手が金メダル獲得により、一躍注目されるスポーツとなったと思います。

1.フェンシングとの関わり

高校入学時に中学ではなかったスポーツであり、同じスタートラインから始められるということで入部。フェンシングの基本は、フルールのため、2年生まではフルールのみを取組。3年次にエペをはじめ、県予選を経て、インターハイ出場。

2.高校時代の戦績と思い出

1975年 第50回の全国大会の会場は青山学院大学の体育館。インターハイにエペの種目で出場し、全国優勝を勝ち取る。

決勝までは15戦行い、14勝1敗(プール制・トーナメントではない。)

1回戦で、同志社高校の岩井選手に敗れる。

決勝では、岩井君と全勝同士の優勝決定戦で、5-4の一本差で勝利

3.大学時代の戦績と思い出

明治大学へ進み、自分から、体育会フェンシング部の門をたたきました。

関東学生フェンシング連盟は1部～6部制

1部は、法政・中央・日大・専修・国士館・早稲田

2部は、明治・立教・拓大・日体・慶応・国学院

全日本大学対抗選手権団体戦(インカ)エペの部4位

関東学生選手権(関東インカレ) エペの部ベスト16位

4.競技を通じて感じたこと・得たもの

高校・大学を通じて7年間フェンシングに邁進

相手より先に突く姿勢…積極性・攻撃は最大の防御
気持ちで負けない。

国際大会出場の選手と何度か対戦した時実感したこと。

一流選手は独特の間合いとタイミングをもっており、なかなか真似をすることはできない。

(週報担当:相山 豊)